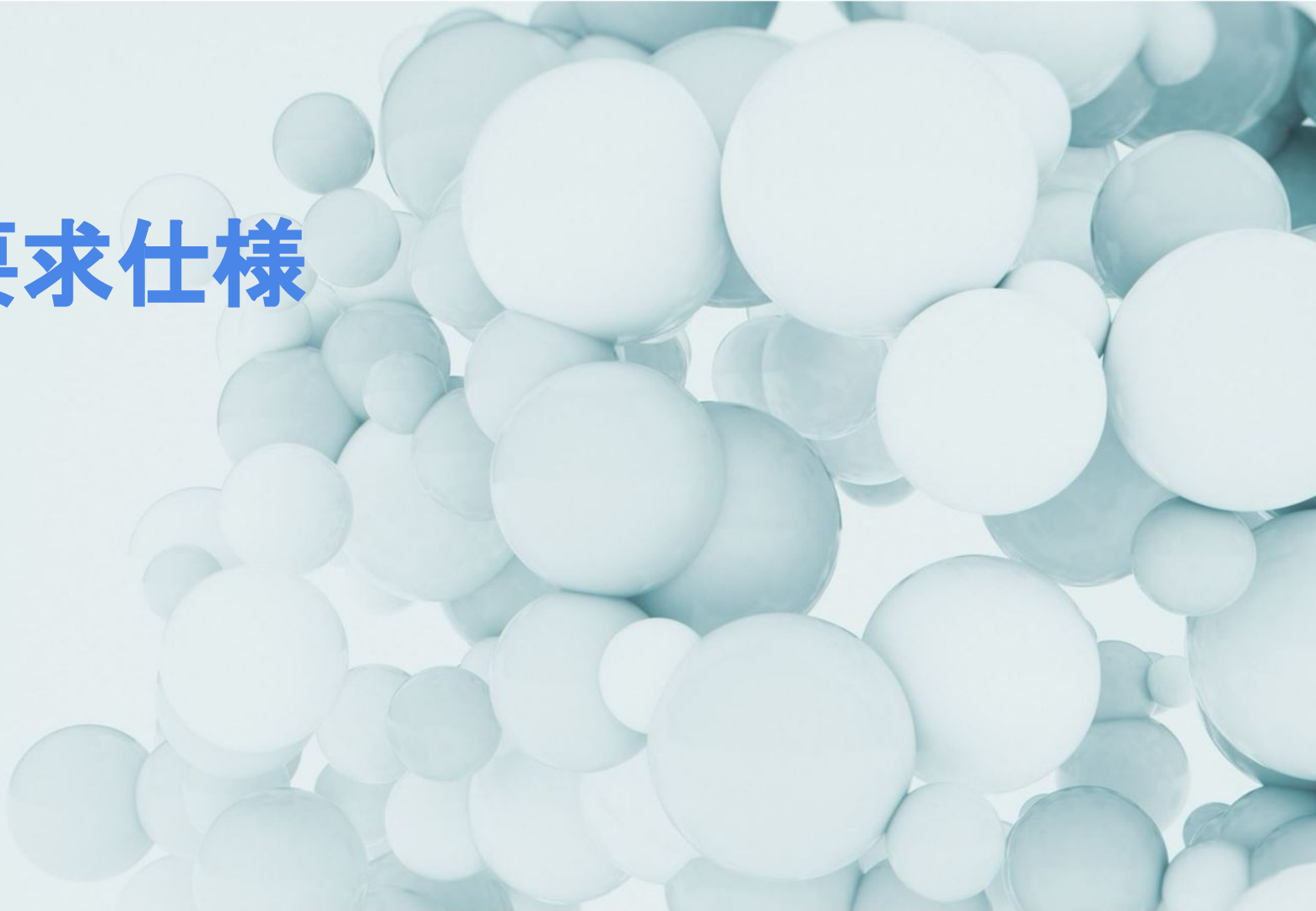


中間発表グループ5

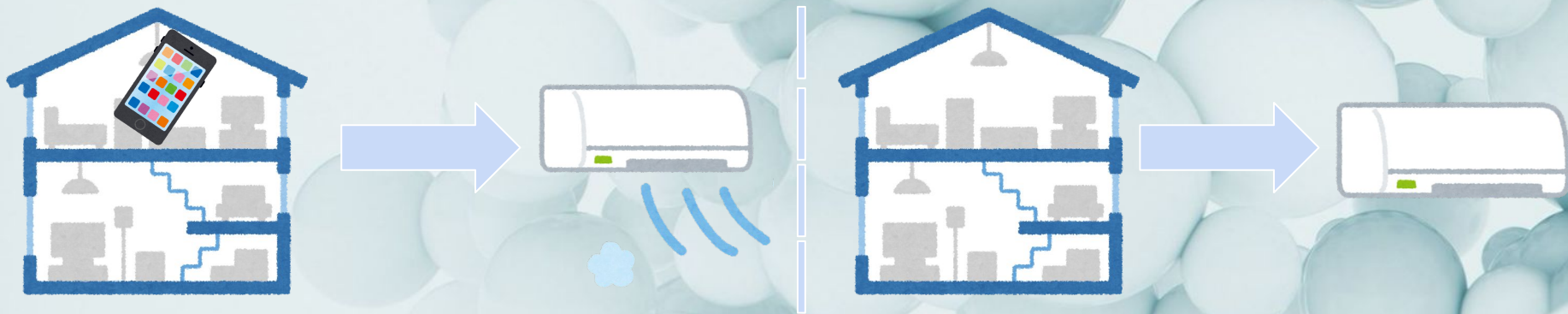
西川皓一、LIU Yanlin、下司大智、田辺大貴

1. 要求仕様



システム概要

- LINEの**位置情報**と登録した自宅の位置情報を照合し、ユーザが部屋にいるかどうかを判定
- ユーザが**在宅**と判断すれば、室内の温度・湿度情報によってエアコンの稼働状態と温度調節を **最適化**に
- ユーザが**外出**と判断すれば、エアコンを **停止**



要求仕様

- ユーザは、**LINE**上で**LIFFアプリ**の「位置情報を取得」ボタンをタップすることで現在自身の位置情報が取得できること
- ユーザの現在の位置情報が取得された後、**スプレットシート**に登録した自宅の位置情報と照合され、ユーザの所在が判定できること
- Nature remo 3を通して室内温度・湿度情報が **スプレットシート** に記録され、記録した室内の環境情報をもとにエアコンの稼働と温度調節が制御されること

想定する利用者

- 室内温度を調節することを考えたくない人
- 自分の位置情報が必須であるため、一人暮らしの人
- リモコンもいらず、エアコンの全自動化を望む人



2. 設計

システムの処理の流れ



必要なモジュール

- ・LIFF
- ・スプレッドシート管理用プログラム
- ・Remo3からのデータ取得用プログラム
- ・センサデータ管理用プログラム
- ・エアコン操作用プログラム

3. プロジェクト計画

プロジェクト計画

